

知っていますか？ シックスクール

子どもの環境を考える親の会
連絡先 0134(25)1182 or(27)5100
e-mail sato-jin@star.odn.ne.jp
No.89 2011年8月
会報は皆さんの会費によって作られています。
郵便振替 02760-4-77134 1100円/年



「原発施設」はテーマパーク！ターゲットは“ヤングママ”

ニューヨークタイムズは、日本が原子力発電の宣伝に大金をかけた、教科書を使った学校教育を通じ官僚や政治家が国民に原発の安全性と必要性を信じさせていたと掲載しました。また、各地の原発に併設されたPR施設を取り上げ「ファンタジーでいっぱい」と皮肉ったということです。かつては「技術の話に興味がある成人男性」を対象にした簡素な施設が、チェルノブイリ原発事故を機に若い母親の不安を払拭することを狙って「凝ったテーマパークに装いを変えた」としています。

例えば、北陸電力志賀原発の『アリス館志賀』では、ホワイト・ラビットがアリスに向かって、「アリス、大変だ、エネルギーがなくなっちゃうよ」と叫ぶ。困ったアリスを、ロボットのDodoが、核発電の安全な国へと案内する。アリスが「原発は資源のない日本に最適」と話す・・・。

記事には、「若い母親をターゲットにした“原発テーマパーク”では、ガイドも、男性から子どもを産む年齢の女性に切り替えられ「安全神話」は仕組まれていた」と指摘。

一方、『原子力への依存促す日本の文化』との見出しの記事には、「福島第1原発事故で原発の安全性に深刻な懸念が生じた後も、草の根の大規模な反対運動が起きないのは、政府や電気事業者から支出される補助金に依存する地域構造がある」と書いています。漁業などの地場産業が衰退していったことや、広島、長崎で原爆投下を経験しながら、米国のスリーマイルアイランド原発や旧ソ連のチェルノブイリ原発の事故後に欧米で起きたような反原発運動が起きなかったのは、補助金への依存が理由だということです。

海外からのニュースの方が、真実を伝えているではありませんか！

※北海道電力泊原発1号機が営業運転した1989年以降の21年間で、周辺4町村に支給された国の交付金などが計約653億円に上り、道も約306億円の収入があった。しかし、4町村の人口は減少する一方で、原発マネーが地域の役には立っていないことの現われだともいえます。



『被災地の食品』途上国向けの援助物資に・・・



外務省は、岩手、宮城、福島3県の水産物の缶詰加工品を、政府の途上国援助(ODA)予算で買い上げ、アジアやアフリカ、中南米の途上国向けの援助物資にあてることを検討しています。「復興外交」をアピールしたい考えだそうです。何だかしょっくりこないのは私だけでしょうか。日本人が拒絶しているものを他国に「援助」という名で押し付けているような気がします。果たしてもらった国は嬉しいのでしょうか。これが逆の立場ならどうでしょう。

さらに、農漁業などを学ぶ外国人研修生を被災地に優先的に受け入れることも検討し、風評被害の解消にもつなげたいと言っています。

人気アニメ「ザ・シンプソンズ」自粛

福島原子力発電所の事故を受け、スイスとオーストリア、ドイツなどが米人気アニメ「ザ・シンプソンズ」のストーリーに含まれる原子力発電所のトラブルを取り上げた内容の放送を取り止めました。

同アニメでは、父親のホームーが原子力発電所に勤務している設定。仕事に居眠りをしたり、燃料棒を道端に捨てたり、プルトニウムが文鎮の代わりに使われたり、冷却装置にひびが入るなどの場面があったといいます。また、ネズミが発光したり、突然変異により魚の目が3つになったりするシーンも。このような風刺漫画で原子力発電の危険性を取り上げていましたが、日本の事態が深刻化していることで不適切と考え中止したようです。



人気アニメ「ザ・シンプソンズ」のキャラクターたち - Ron Galella, Ltd. / WireImage / Getty Images

子どもたちに体調異変

東京や福島で NPO 法人「チェルノブイリのかげはし」が計4回行った医師による無料問診会には、震災後微熱やのどの痛み、大量の鼻血、下痢、頭痛、倦怠感、アレルギーの悪化など明らかに普段と違う体調異変を訴えた人が多く訪れたといいます。投薬でも直りにくく医療機関を受診しても「わからない」と言われることが多い。郡山市内の小学校では、りんご病やおたふくかぜなど免疫力の低下と思われる感染症の流行も見られるということです。

遺伝子組み換えと放射能は双子の兄弟

特定の除草剤をかけても枯れない遺伝子を組み込んだり、殺虫毒素をもつ微生物の遺伝子を組み込んだ大豆やナタネ、トウモロコシ、ワタなどがアメリカやカナダ、アルゼンチンで栽培され、日本に輸出され、表示のないまま私達の食卓に上っています。遺伝子組み換えされたものは、食べ物としての安全性は不確実、免疫力を低下させるという実験結果もあり、アレルギーの心配もあるそうです。生産地では確実に環境に悪影響を与えています。

食農市民ネットの天笠氏は、福島原発事故により食べ物と農業が危機的状況に陥っていると、「原発と遺伝子組み換えは、“制御できない”“企業と、企業から研究費をもらっている科学者・政府一体で作られた安全神話”の上に成り立つという点で双子の兄弟」だと警鐘を鳴らしています。

歯みがき剤は安全か

あなたの使っている歯みがき剤には、合成界面活性剤が入っていませんか？歯を磨くと泡立つ歯みがき剤は、発泡剤としての合成界面活性剤が使われています。これは、合成洗剤と同じ成分。動物実験では受精卵障害や成長障害が報告されています。



口の中の粘膜は皮膚の13倍の吸収力があるので、合成界面活性剤などの化学物質が簡単に体内に入っていきます。舌には味を感じる味蕾という細胞がありますが、この味蕾が歯みがき剤に含まれているラウリル硫酸ナトリウムなどの合成界面活性剤によって損傷を受けるのです。

子ども用歯みがき剤には、イチゴ味やメロン味がするものもありますが、有害な人口甘味料や着色料香料が使用されていることがあります。また、当会で何度も掲載してきたフッ素入りの歯みがき剤にも注意。小さい子どものほとんどが、歯みがき剤を飲み込んでいるという調査結果もあります。フッ化物洗口を勧めている日本歯科医師会でさえ、フッ素配合歯みがき剤については、有効性を認めていないそうです。

基本的に子どもには歯みがき剤は不要です。規則正しい食事、ブラッシングやうがいの習慣付けのほうが大切です。それでも、歯みがき剤が欲しいという方は、せっけん系(天然油脂とアルカリ成分)のものを使いましょう。販売店がない場合、インターネットなどで買えます。

「怖くて使えない」合成洗剤

人の健康や生態系に有害な恐れのある「第一種指定化学物質」に合成洗剤の9成分が指定されました。つまり、国が合成洗剤の成分を「有害化学物質」として指定したのです。

「第一種指定化学物質」の家庭からの排出量の内訳では、ポリオキシエチレンや直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩など合成洗剤の成分で全体のなんと65%を占めていました。

日本消費者連盟の田中さんは「自分や家族が清潔で気持ちよく過ごせるようにと衣服や食器を洗いますが、合成洗剤を使用することは結果的には家族のためにならないことを肝に銘じたい」と話しています。もちろん、「せっけん」は、指定物質ではありません。合成洗剤はやめて、何でも洗えて、環境にやさしい“せっけん”生活始めましょう！

【参考資料】ニュース メディアサポール ニューヨーク・タイムズ(電子版) 北海道新聞 [シネマトゥデイ映画ニュース] 朝日コム 毎日新聞 AFPBB News 消費者レポート1489 遺伝子組み換えいらない！キャンペーン生活と自治2月号 はてなブックマーク 厚生労働省 HP 【裏面・特集参考資料】新装版食卓にあがった放射能/高木仁三郎・渡辺美紀子 消費者レポート/京都バイオサイエンス研究所西岡一週刊金曜日 850・854、矢ヶ崎克馬、垣田達哉、植田武智、鈴木千津子 ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議ニュースレター69 「放射能について正しく学ぼう」チームココ HP こういうこと/広瀬隆・たんぼぼ舎 暴走する原発/広河隆一 農林水産省 HP 週刊現代6/4 財団法人原子力環境整備センターhttp://www.rwmc.or.jp/library/other/file/kankyo4_1.pdf

特集 食品の放射能汚染 基礎知識 原発と人類は共存できない！

- 1、放射線の被曝は、「このくらいなら大丈夫」ということはなく、「可能な限り避ける」こと。日本は、ストロンチウムなど他の放射性物質は調べていないことも考慮してください。
- 2、妊婦や高校生くらいまでの成長期の子ども、感染症患者は特に注意を。
- 3、体内に入った放射性物質を無害化したり、他の食品で軽減することはできない。
- 4、免疫力をつけることは大事。

* チェルノブイリ事故のデータより *

- 食品による内部被曝の割合が全体の80%で、外部被曝よりも圧倒的に高かった。
- 食品を通して入ったセシウムが、体内に蓄積する様子のグラフを見ると、食生活に気をつけて汚染の高いものを避けた人と、食生活に気を使わなかった人の被ばくの差がはっきりでている。
- 汚染された土地で農業を続けることを許してきた結果、汚染地域外の人々も被ばくした。

* 被ばく量を考えるときはトータルで *

- ほうれん草だけ、牛乳だけとかで考えるのではなく、一年間に摂取する食品の合計で計算すること。
- 食品による内部被曝、皮膚などにつく外部被曝の2つを合わせて考えること。【内部被ばく＋外部被ばく】たとえ一つの食材の放射性物質の量が基準値以下であっても、一年のトータルで考えた場合基準を上回る。

* 暫定基準値は「がまん量」(必ず誰かが犠牲になることが前提) = 命の軽視

放射線のように分子を標的にする毒性の場合、閾値がないので許容量は決められない。放射線は、低線量でもDNA分子を損傷し、一定の率で現世代に「がん」を、後世代に「遺伝病」を発生させる。日本が採用している1年につき1ミリシーベルトという値は、「生涯80年間浴び続けた場合、80ミリシーベルトになる。明らかに影響がでる可能性がでてくる100ミリシーベルト以下にすることが目的」として決められたが、年間1ミリシーベルトでも相当なリスクになる。

※日本の食べ物の基準値は500ベクレル/kg(子どもも同じ)。ドイツの基準値の62倍(大人)～125倍(子ども)！被ばく量や食品に含まれる放射性物質の基準値は、原発を持っていない国は、厳しい基準値を採用している。

* 食品汚染の関係で問題になる放射線

アルファ線(ウラン、プルトニウム、ラジウムなど)・ベータ線(ウランなどの死の灰から放出される)・ガンマ線(アルファ線やベータ線の放出と同時に放出される)

* 汚染は、半減期に応じて減り続ける・・・

福島事故のように、現在も放射性物質の排出が続いているような場合には当てはまりません。

* 食品の汚染の実態

数値はセシウムの基準値

特に汚染度の高い食品 淡水魚、トナカイやシカなどの野生動物の肉、きのこ類、木の実、ベリー類、香辛料、ハーブ類、蜂蜜など。

飲料水 200ベクレル/kg ヨウ素は、都市の水道用浄水場では汚染が除去されませんが、活性炭がある程度効果がある。ヨウ素以外のセシウムやストロンチウムなど、金属イオンの形で水の中に存在する放射能は、通常の浄化系ではいっそう除去しにくい。

野菜類 500ベクレル/kg 汚染直後の葉菜は、洗浄や煮沸による除染効果がある程度あるが、大きな期待はできない。ヨウ素の汚染後は、持続的なセシウムの汚染が続く。葉菜類は初期の汚染がひどいが、風雨による除去効果、葉の生長などで、濃度は比較的はやい速度で減っていく。その後は、土壌中のセシウムを根から吸収することによる汚染が長く残存する。根菜や穀類の場合、セシウム汚染は根からくる。根菜類より穀類は大きく、翌年も相当に強い汚染が残る。

果実やナッツ類 500ベクレル/kg 水分が多く皮の薄い果実、風下にあたる所では初期に何千から何万ベクレルという汚染が広い範囲で検出される。

お茶 500ベクレル/kg 生茶葉に500ベクレルの放射性セシウムが含まれていると荒茶では約5倍の2500ベクレル、製茶では約7倍の3500ベクレルに濃縮される。しかし、飲むお茶になると10分の1の500ベクレルになる。飲むお茶の規制値は200ベクレルなので生茶や製茶などで規制値を上回っても飲むお茶の段階では規制値を下回ることもあるが、少量でも内部被ばくになる。

山菜 500ベクレル/kg 山には木がたくさんあるので放射性物質の取り除きは困難。山に人が入って安全な作業ができるまでには、100年のはかかるといわれている。

卵 500ベクレル/kg 肉や卵に含まれる放射性物質のレベルは、飼料や水・土などによって決まる。卵で作るマヨネーズは卵の産地がはっきりしている物を選びましょう。自分で作るともっと安心。



「あなた日本から来たの？」
国際英字紙「インターナショナル・ワールド・トリビューン」に掲載された漫画



牛乳 200ベクレル/kg 初期から相当量の牛乳が汚染の影響を受ける。その後も汚染された干草を食べさせたりすると、事故から時間がたった後で汚染が増えだす。ストロンチウム、セシウム、ヨウ素の80%は脱脂乳に移る。精製したバターへのヨウ素の移行は少ない。脱脂乳を処理して得たチーズには2-6%が移り、放射性核種の大部分はホエーに残る。ホエーは捨てられずにヨーグルトやアイス、パン、菓子等への添加物として食用に使われる。



鶏肉、豚肉、牛肉 500ベクレル/kg 7月現在、東都生協のHPで、千葉県産、群馬県産、埼玉県産、茨城県産、宮城県産などの豚肉や鶏肉からも微量の放射性セシウムが検出されたことが報告されている。家畜に関しては計画的避難区域における家畜移動について、生産者の意向調査をしている。それまでと、その後の環境中の汚染や餌の状況が不明。ミノ等の「内臓肉」の流通が不明。チェルノブイリ事故では羊や山羊、鹿の肉も高濃度の汚染があった。

魚介類 500ベクレル/kg 湖は雨によって運ばれたセシウムの吹きだまり。淡水魚は広範囲で高い値が出ている。放射性物質は、水より比重が重いので、いずれは海底に堆積する。海底に生息し動かない海藻類(昆布や海苔)は汚染の影響を受けやすい。魚は環境の100倍の濃度にセシウムを濃縮するため、海水からセシウムが不検出でも安心できない。現在、広範囲に高い汚染が見られている。ストロンチウムの調査をしていないなど安全性は不透明。干物は乾燥させるため水分が減少し、重量に対して放射性物質の比率は高くなる。大きな魚になるにつれ、だんだんセシウムの濃縮度が高くなる(食物連鎖)。

* 加工品 加工品は自社で材料を測定していない限り不明。ソ連では、汚染肉をソーセージに加工していた。外食にも注意を。

* 出荷制限された農作物、肉の行方

出荷制限された野菜を洗浄し、冷凍保存する。冷凍中に放射能が低減したら再検査し基準値以下であることを確認し販売するという事も起きている。農家が直接小売業者、青果市場、直売所へ持ち込んで販売依頼していた。イオンや一部の生協など大手の業者がこのような農畜産物を販売、宅配していたことがわかっている。産地偽造、製造年月日偽造も起きている。チェルノブイリ事故のとき東欧諸国では、売れ残った野菜など瓶詰めや缶詰にされた。これらの加工品が月日を経て市場へ出回った。つまり、一時的に汚染度が下がったとしても安心できない。

* 農民の被曝 汚染地域で収穫された食材の摂取、汚染した土壌や干草を取扱ながら作業をせざるを得ないことから、被ばく量は一般人の3-5倍にも達するのではないかとされています。

少しでも食品からの内部被ばくを減らすには・・・

汚染された農畜産物の処分が確実に行われず、また汚染地区(どこまで汚染地区かさえ分らない現状)で農畜産業を許可している限り、人々のモラルに頼っているには内部被ばくは避けられません。国と東電に、責任をもって全食品の放射能を測定、発表させるしかないのです。

まとめ

チェルノブイリ事故で被害にあった三重県の度会茶は、汚染した土の入れ替えと農家の方の努力で何年もかけてやっと元の土に戻りました。しかし、福島原発事故はチェルノブイリの時と違い、事故の収束の見込みもなく今も汚染が続いています。土を入れ替えてもまた汚染される可能性があり、さらに汚染地域が広すぎて土の入れ替えなど無理でしょう。原発と第一次産業、つまり人類は共存できないのです！

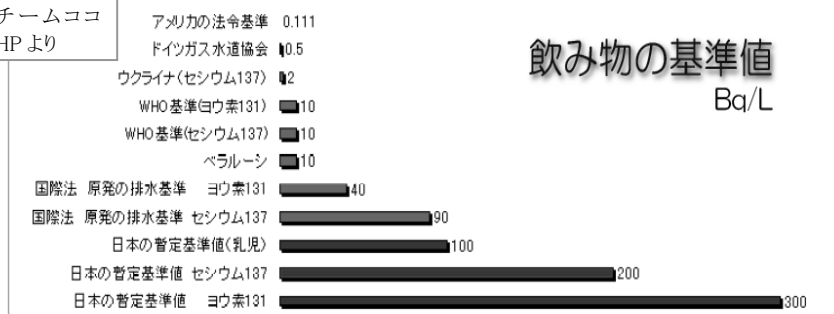
原子力発電には、この先どれほど高い代償を払うのでしょうか？

15%の節電などは、何ということもない！

1049円/月の電気代の値上げなんてなんでもない！でしょ？

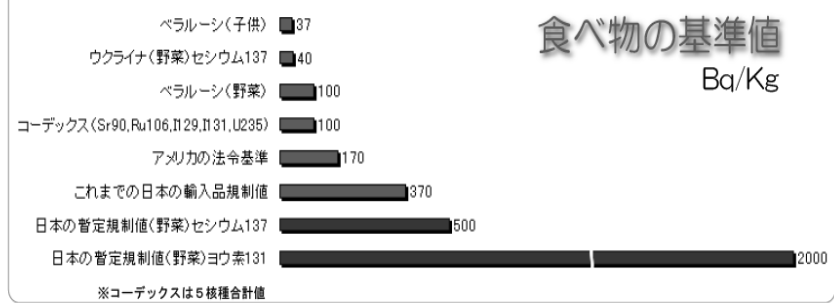
「放射能について正しく学ぼう」
チームココHPより

これで安全ですか？給食大丈夫ですか？



飲み物の基準値

Bq/L



食べ物の基準値

Bq/Kg

※コーデックスは5核種合計値

「原発は、電気が足りようが足りなかりょうが即刻全廃すべき」京都大学原子炉実験所助教 小出裕章氏の話

即時 原発全廃でも電気は足りる！

ほとんどの日本人は、原子力を廃止すれば電力不足になると思わされていて、多くの人は今後も必要悪として原子力を受け入れざるを得ないと思っています。そして、原子力に反対すると「それなら電気を使うな」と言われたりします。

発電所の設備能力で見ると、原子力は全体の18%しかありません。その原子力が発電量では28%になっているのは、原子力発電所の設備利用率だけを上げ、火力発電所のほとんどを停止させているからです。原子力発電が生み出す電力を全て火力発電でまかなったとしてもなお、火力発電所の設備利用率は7割にしかなりません。それほど日本では発電所は余っていて、年間の平均設備利用率は5割にもなりません。つまり、発電所の半分以上を停止させねばならないほど余っているのです。電気は貯めておけないので、一番たくさん使うときにあわせて発電設備を準備しておく必要があります。「だからやはり原子力は必要だ」と国や電力会社は言います。しかし、過去の実績を調べてみれば、最大電力需要量が火力発電と水力発電の合計異常になったことすらほとんどありません。極端な電力使用のピークが生じて一年のうちの数日。そのまた数時間のことでしかありません。わずかな不足が生じると言うなら、自家発電からの融通や工場の操業時間の調整、クーラーなどの温度設定の調整で十分乗り越えられます。

「知足」足るを知ること！！

福島原発の悲劇を見ながら原発は即刻全廃だと思ふことができずにいる人がいるとすれば、私は不思議です。いったい、私たちはどれほどのものに囲まれて生きれば幸せといえるのでしょうか？

- ・人工衛星から夜の地球を盛ると、日本は不夜城のごとく煌々と夜の闇に浮かび上がります。
- ・建物に入ろうとすれば自動ドアが開き人々は階段ではなくエスカレーターやエレベーターに群がります。
- ・夏には冷房をきかせて、長袖のスーツで働きます。
- ・電気をふんだんに投入して作られる野菜や果物は、季節感のなくなった食卓を彩ります。

地球温暖化問題がとてつもなく重要なものだと宣伝されて、それを防ぐために原子力が必要だなどというウソが流されていますが、単に二酸化炭素の増加だけが地球温暖化の原因ではありません。環境破壊の真因は、先進国と呼ばれる一部の人類がエネルギーの膨大な浪費を始めたこと自体にあります。何よりエネルギーの浪費社会を改めることです。

原子力是最悪の選択ですし、代替エネルギーを探すなどという生ぬるいことを考える前にエネルギー消費抑制にこそ目を向けなければなりません。もし、地球の生命環境を私たちの子どもや孫たちに引き渡したいのであればその道はただ一つ「知足」、つまり足るを知ることにしかありません。

原発事故で放射能を受けた町は復興できない！！！！

地震と津波によってたくさんの町が被害を受け、中には集落全体が無くなった町もある。そんな町でも人々が戻り町を復興させることは必ずできる。ところが、福島原発事故で強度の放射能汚染を受けた町は、復興できない。その土地は放棄する以外ないし、消えてしまうのである。

この事故を見ながら「安全性を確認した上で原子力発電を続ける」と政府は言う。

(DAYSJAPAN8月号小出裕章の放射能の話より一部抜粋させていただきました)



とても正気の沙汰とは思えない政府の対応にまだ、あなたはついて行きますか？あなたの町が第二の福島になっても平気ですか？この先ずっと騙されていくのですか？(Jin)